

★ 商店街NEXTリーダーズミーティング ★

次世代の商店街・まちづくりを担うNEXTリーダーが繋がる日

九州各地で活躍する「内なる実践者」との交流、「実践現場」の体験を一日で

DATE・PLACE

【第1回】10.13(金) 福岡県北九州市・黒崎

【第2回】12.6(水) 大分県佐伯市・船頭町

各日 15:00~18:00+懇親会

EVENT

- ①先に行く「内なる実践者」たちからの取り組みシェア
- ②現地視察
- ③NEXTリーダー交流会

こんな人に参加して欲しい

- ▶ 我がまちの未来を考えるヒントが欲しくてたまらない
素敵な取組をしている人たちと繋がりたい◀
- ▶ まちの行く末に漠然とした危機感を感じているが、..
ある取組を考えているが、助言を渴望している◀

当日取組をシェアしていただく、内なる実践者は次のページへ



お申し込み・お問い合わせはこちらから

【問合せ先】九州経済産業局 流通・サービス産業課(担当:北島、中山)
TEL:092-482-5456

【お申し込み先】 第1回(QRコード) 第2回(QRコード)



第1回URL: <https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kyushu-ryutsuservice/r5shotengainextmtg>
第2回URL: <https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kyushu-ryutsuservice/r5shotenngainextmtg2>



第1回商店街NEXTリーダーズミーティング@黒崎で交流できる「内なる実践者」の横顔



開催地

福岡佐知子さん(株式会社三角形)
福岡県北九州市(黒崎)

福岡県行橋市出身。北九州市の委託事業で黒崎ミライイ会議の開催やイベントの企画・運営などを行う福岡さんのもとへ、当時の商店街の組合長から「寿通り商店街を活性化したい」という相談があったことから寿通り商店街に携わり始める。当初商店街のシャッターを開けてくれるキーパーソンを探していたがなかなか現れず、自ら取り組むべくワインバーや惣菜店「コトブキッチン」をオープン。

入居ハードルを下げるために店舗をコンパクトにするリノベーション、シャッターの塗り替えを通じた地域住民のまちづくりへの接点作り、商店街の2階をシェアハウスにすることによる商店街に関わる人の創出など、日々寿通り商店街の賑わい創出に取り組む。



陣野真理さん(株式会社ベース)
長崎県諫早市

長崎県諫早市出身。25歳でUターン、アエル中央商店街付近にて40年以上地元の人に愛されているバーガーショップ「トミーズ」を継ぐ。

2014年には諫早グルメフェスティバルを立ち上げ、諫早最大級の食の祭典に成長させた。この他、ながさき黄金プロジェクト、頂プロジェクト、GooGooMarcheなど数々のプロジェクトを企画。2019年には地域食材を使った料理をいただける人気カフェ「BASE cafe」をオープン。2023年には商店街内の旧いさはや市場を承継し、オーガニック野菜等の地元の食材を扱う「いさはや市場TETOTE」をオープン。食を通して諫早の魅力を発信し続けている。



福山徹さん(株式会社アイテク)
佐賀県吉野ヶ里町

佐賀県吉野ヶ里町出身。80年以上続く印材業国内トップメーカーである『株式会社アイテク』3代目代表取締役。「まちに恩返しをしたい」という思いで2019年『OK COFFEE Saga Roastery』をスタート。店舗運営と並行して焙煎事業を行い、一杯一杯丁寧に淹れられるコーヒーにリピーターが続出。

人通りが少なくなっている吉野ヶ里町駅前において、吉野ヶ里町のハブとなり、近隣の飲食店との連携など商店街という地の利を活かした活動に取り組む。



第1回、第2回共通ファシリテーター

木藤亮太さん(株式会社ホーホウ代表取締役・株式会社油津応援団取締役)
2013年7月に宮崎県日南市のテナントミックスサポートマネージャーに就任し、油津商店街の再生事業に取組み、約4年で25を超える新規出店、企業誘致等を実現。『日南の奇跡』と称された油津商店街の再生を果たす。

※「内なる実践者」
商店街の活性化が「自分の家業等の売上向上や継続のため」や「自身の人生を豊かにするため」のように自分事となっており、リスクを負い、時間・資金面でのコストをかけている存在を本事業において「内なる実践者」と整理。

第2回商店街NEXTリーダーズミーティング@佐伯 で交流できる「内なる実践者」の横顔



開催地

浅利善然さん(株式会社コウネンコーポレーション)
大分県佐伯市船頭町

大分県佐伯市船頭町出身。大学卒業後に就職のため東京へ。

2010年、佐伯にUターンし株式会社まちづくり佐伯に入社。商店街の活性化や中心市街地再開発のプロジェクトに携わる。

2013年4月まちが抱える課題を“生業”の継続・成長・発展させることで解決することを目指し、経営コンサルタント事務所「コウネンコーポレーション」を設立。

実家の家業である糒屋本店の商品開発やブランディング、デジタルマーケティングに関わりながら、ふるさと佐伯地域の生業が成長・発展できるきっかけづくりとして経営コンサルや、新規起業者や移住者らのサポートも行いながら、「地方創生型経営コンサルタント」のポジションを確立。



菊池勇太さん(合同会社ポルト)
福岡県北九州市(門司港)

福岡県北九州市門司区門司港出身。北九州市立大学で国際関係学を学び、卒業後は地元を離れコンサルティング会社、マーケティングリサーチ会社で勤務。

2018年、門司港に合同会社ポルトを設立。ゲストハウスの運営や飲食、クリエイティブ関連事業などを通じ、門司港のまちづくり貢献する活動で地域の“顔”的存在として活躍している。

また、ポルトと同時期に阿蘇で立ち上げた同会社アソウト副代表、地元企業の岡野バルブ製造株式会社取締役や大英産業株式会社アドバイザーを務めるほか、自治体の移住支援などにも協力している。



須部貴之さん(株式会社キシヤバリー)
鹿児島県鹿児島市(騎射場)

鹿児島県鹿児島市出身。大学進学以降で地元を離れ。ディズニー、ユニクロを経て、三井不動産グループにて勤務した後、2013年に家業の不動産業を継ぐため、鹿児島へUターン。

同年リノベーションスクール@北九州に参加し、現在は家業の不動産業をサポートしながらリノベーションまちづくりを鹿児島県内の自治体を中心に推進。

「騎射場のきさき市」という約1万人が参加する地域イベントを主宰し、人のつながり・絆をコンセプトに地域で学ぶカレッジ形式の人財育成型の実行委員会を構築中。

2019年4月、地域開発と人材育成を軸にこれからの地域の場を支える株式会社KISYABAREE(キシヤバリー)を設立する



第1回、第2回共通ファシリテーター

木藤亮太さん(株式会社ホーホウ代表取締役・株式会社油津応援団取締役)

2013年7月に宮崎県日南市のテナントミックスサポートマネージャーに就任し、油津商店街の再生事業に取組み、約4年で25を超える新規出店、企業誘致等を実現。〴〵日南の奇跡、と称された油津商店街の再生を果たす。